

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.172

2020. 2. 3

発行：平和憲法・9条をまもる
岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227

「2019 ピースフェスタいちのせき」開催 ～一関九条の会～

昨年11月9日～10日、3回目となる平和の文化祭「ピースフェスタ」を開催。初めて参加する顔も見られ、たくさんの方々と賑わいました。

「平和作品展」では、絵画・書・絵手紙・写真・工芸・陶芸・俳句・デッサンなど約140点の作品や原水爆禁止のパネルを展示。来場者は一つひとつに目を止め、作品に込められた平和への思いを感じていました。憲法展も行われ、日本国憲法制定当時の記念の銀杯やバッジ、切手など約60点も展示しました。



11回目となる「憲法前文暗唱・朗読大会」も開催し、朗読に3人が挑戦。また、年金者組合コールなのはなによる美しいコーラスのほか、暗唱で最優秀賞を受賞したこともある千葉一郎さんが、きたがわてつの「日本国憲法前文」を熱唱。憲法愛が詰まった歌に、皆が胸を打たれました。

「平和川柳コンテスト」も実施し、北は札幌、南は栃木から74句の応募がありました。最優秀賞は、「九条は 世界平和の 守護神だ」でした。そのほか、うたごえ喫茶や古本バザー、絵手紙体験、いわさきちひろプチギャラリーなども開催。平和を願いながら、楽しく・ゆったり・ほっこりとした時間を過ごしました。

「安倍9条改憲NO！憲法をいかす全国統一署名」（1月末現在）

岩手の3,000万署名数は17万8千筆 署名ハガキは530通・1,632筆

「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」（3,000万署名）は、2019年末で終了です。手元にある3,000万署名は、岩手県生協連までお送りください。

「安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」 に取り組みましょう！

◇全国市民アクションでは、年明けから新しい署名「安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけており、岩手の会でも新署名の取り組みに変更します。詳しくは、2月16日県民集会でも提案します。

署名用紙（白黒）がほしい9条の会は、岩手県生協連までご連絡ください。



《2月の署名活動》 7日(金)12:15～12:45 盛岡市大通・野村證券前

多くの国民が反対の声を上げている中、安倍首相は改憲を進めようとしています。「安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけますので、お誘い合わせの上、ご参加ください！

「安倍改憲絶対阻止を決意し合う」結成 14 周年記念集会・総会開催

—矢巾九条の会

昨年12月1日に、26名の参加で開催。集会では、記念講演として「自衛隊が憲法に明記されたら何が変わるか～何も変わらないと思っている人に伝えたいこと～」というテーマで、岩手県生協連専務理事の吉田敏恵さんが



判り易く語りました。参加者からは、「国民投票法の問題点を知ることができた。改憲側の圧倒的な資金力で民意が歪められてしまう恐ろしさがわかった」「憲法に自衛隊明記することの危険性を改めて知った」「平和な時代を続けるために何ができるか。9条の会に関わることができて良かった」などの感想が出されました。

講演後は、4つのグループに分かれ、「ワークショップ」を実施。講師への質問・感想、決意、今後の運動に望むこと等を話し合い、各グループの発表を聞きながら交流。実り多い集会となりました。

お知らせ お誘いあわせの上、ご参加ください！

「平和憲法・9条をまもる岩手の会」交流会

2月16日(日) 10:30～11:45(開場10:00) 県民会館 中ホール

内容：全国や東北の9条の会状況報告、取り組み交流。

安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会主催

「平和といのちと人権を！2・16県民集会」

2月16日(日) 13:30～15:30(開場13:00) 県民会館 中ホール



講演：広げよう平和憲法—安全保障とジェンダーの視点—

講師：浅倉むつ子氏（早稲田大学名誉教授。安保法制に反対する学者の会発起人）

木戸口英二参議院議員の連帯あいさつや、集会後にピースパレードも行います。

◇どちらも参加無料！別紙の参加連絡票にて、お申し込みください

コラム — 呆れる韓国バッシング、これで良いのか？ —

世情の一端、本屋さんを覗いてみると何と「嫌韓本」が大流行り。隣国関係についてこんなことで良いのでしょうか。これは両国首脳間の不仲が原因でしょう。国際関係は各国首脳間の親善関係の程度により、関係国民間の「親善・友好関係」の良し悪しが決まると言われます。

報道を見ていても、「韓国悪し」が前提でストーリーで進められています。コメンテーターの中には、安倍首相が記者会見で韓国の元徴用工問題の仕返しに貿易問題を結び付けていたのが「日韓不仲」のきっかけであった、と怒りを込めての発言があるのがせめてもの救いであります。このことがすっかり抜け落ちた番組進行が、殆どであります。安倍首相への「忖度」報道でしょうか。それでマスコミの商売は繁盛、しかしそれで国民はどうなるのでしょうか。

また、昨年末中国で日中韓首脳会談が開催。その中で「日韓」二国間会談も開催。そこで安倍首相は韓国大統領に対して「韓国は日韓基本条約や請求権協定など守って、元徴用工問題や元慰安婦問題など個人の請求権問題は韓国内で処理して欲しい」などと言い放ちました。この「正しい歴史認識」に欠ける言動では日韓の首脳間、国民間の「不仲関係」は継続するばかりではないでしょうか。日本国内で報道番組でも国民間の議論でも、「正しい歴史認識」が抜け落ちていないでしょうか。

少なくとも、日本国憲法下の国民は「正しい歴史認識」に立つことは日本国民にとっても必要であることを安倍首相に突きつけ、同首相の早期退陣を求めましょう。

「正しい歴史認識」に立って、安倍政権との議論に勝ちましょう、安倍政権に負けるわけにはいかない！（T）